

ひろば大代

NO.367

大代まちづくり
センター

H22.2.23

おめでとう

＝二十歳のメッセージ＝

僕の夢



下飯谷 飯田啓介

僕がこの世に生を受けて、早くも20年の月日が経ってしまいました。長いようで短かったこの20年、ふり返ると様々なことがありましたね。

泣きながら幼稚園に行ったこと、大屋先生と畑先生には多大なるご迷惑をおかけしました。その他にも、敬老会で銭太鼓をしたことや、「ひやくまでいきたらいいだろなあ〜♪」という歌を歌ったことなど、全部幼稚園の思い出ですが、懐かしいです。

今の話をしたいと思います。僕は今、山口県にある、山口県立大学という大

学で社会福祉の勉強をしています。

一言に福祉と言っても、福祉の世界はとても広く、そしてはつきりとした答えが簡単には出てくれない難しい、でもやりがいのある分野であることを2年かけて分かりました。

福祉という分野は、結果や成果というものが数値のように目で見て分かるものではありません。それは人が相手であり、又、人の心が相手であるからです。でもそれは人と人だからこそ形ではないもの、目には見えないものをケアしたり支え合ったりすることができるのだと思います。

僕が島根を離れて気付いた一番大きな事は、僕は島根が、そして大代という町が大好きだということです。大代町は僕のホームです。2年後このホームに帰って来たいと思います。

成人式を迎え



上市 木村亮介

先日成人式を迎え、市内の成人する

人たちが一堂に市民会館に集まった。

知らない人が多くいる中、中学校や高校の同級生がいて、懐かしいなと思っ

ているところで成人式は始まった。成人式自体はなんの感動もなく、よくテレビであるような騒動もなく、つましく行われた。

最後に万歳三唱をするとき、乾杯の音頭をとらせていただきますと云われたのにはびっくりしたが、成人するにあたっての誓いはよくあるような感じの言葉でつぶられていた。

これから社会に出るにあたって多くの権利を得ると同時に、同等の義務も課されるわけだが自分としては正直のところ成人したという実感が無い。

これからどんどん義務や権利といったものが、目に見えて分かってくると思いますが、今はまだのようです。

二十歳になり成人を迎え、職業が学生から何かしら別の職に就くわけで、社会に出て世の中、金だという流れの中に身を投じこれからの人生を歩んでいくと思いますが、三十、四十代とど

んどん年を重ねていきつつも、心はいつも若くありたいと思います。

成人式を迎えて

柿田 横手明日香



私は三月生まれなので、まだ二十歳になっていません。だから成人した実感はまだありませんが、この春からは、社会人として自分の力で生活していかなければいけないので、不安で胸がいつぱいです。

特に就職難な時代なのでなかなか進路は決まりませんが、親に心配をかけるように頑張っていきたいと思っています。

ハタチです

柿田 岡田恵美



1月4日に成人式を迎えました。気付けば自分もハタチを迎え、全てのことに対して責任をもって行動しなければならぬ歳になりました。

高校を卒業して2年になり、新しい土地でたくさんの“初めて”を知ることが出来ました。

親と過ごすということが、どれだけ

楽かということに気付かされました。

2月から自分の将来がかかっている試験が始まります。まずは、その試験に受かる事ですかね。親にたくさん迷惑をかけている分、自分の進んだ道を成功させ親孝行したいです。

そして大人としてではなく、人として責任ある行動をしたいです。

今年が僕の年 今年一年がんばりたい事

5年 井谷美紅



私が、今年ががんばりたい事は、「最後まで責任を持って行動する」です。なんでかというところ、今年が6年生になるので、ちゃんと下級生に教えてあげたり、自分の事はちゃんと責任を持っていたい事です。

それに、学校でいやな授業があってもがんばることをめあてにしたいです。私は、算数がすごくきらいだけど、いやがらずにがんばりたいです。

今年、責任を持って行動するのと、学校でいやな授業があってもがんばることをめあてにしてがんばります。

とら年

5年 泉 陸人



今年、ぼくの生まれた年、とら年です。ぼくは、今年六年生になります。なので今年、なにもかも、じょうたつする年にしたいです。

うんどうや字もきれいに書きたいし、うんどうはすばやくうごいたり、自分で考えてうごけたらいいです。

それと、あきらめないことと、やる気を持つことです。あきらめないことは、すぐ自分のやることを、とちゅうであきらめたりしたからです。

やる気を持つことは、発表でも、小さい声で発表しているから、やる気をもつことをがんばりたいし、友だちとなかよくしたいです。

今年ががんばりたい事

6年 竹島まどか



私が、今年ががんばりたい事は、三つあります。一つ目は、何があっても泣かない事です。なぜかと言うと去年は

ちよつとした事で泣いていました。泣くのは意味がないので、泣かないようにしたいです。

二つ目は、家庭や学校でいやな事があっても、笑顔でいたい事です。理由は、笑顔でいると周りもいい気持ちになるし、自分も楽しい気分になれるので、いやな事があっても笑顔でいたい事です。

三つ目は、きれいな教科や行事もがんばってやる事です。前はきれいな教科はそんなにがんばっていませんでした、きれいな事や行事はさけていたので、きれいな教科や行事もがんばってチャレンジしたいです。

今年は、この三つのめあてを目標にがんばりたいです

Ⅱ寅年生まれ特集Ⅱ 四度目の年男を迎えて

下飯谷 飯田 徹



昭和三十七年（寅年）八月、大代の地で生を受け、以来四十八年、四度目のトラ年がめぐってきました。

まだまだ若輩ではありますが、正直、

こんな歳になったんだと感慨ひとしおです。

私が生まれた頃は、大代町も千人を超える人口だったはず。それが現在、その半分でしょうか。今あらためて、時代の移り変わりに驚いています。

私が現在もこの地で暮らしているという、その大きな人生の分かれ道は、昭和四十五年、小学校二年生になったばかりの時に父の突然の事故死にあったのではないかと思います。突然、大黒柱を失い、以来、祖母や母、子供達苦しい日々が始まりました。わがままを言わない。贅沢はしない。そんな生活の毎日だったように思います。

そして、何より、決して人にバカにされないように堂々と生きていこう、という暗黙のど根性が我が家に根付いていたように思います。

時が過ぎ、就職、そして家庭を持ち、今では、地域の皆さんに支えていただきながら、この地で日々を過ごすことができています。

大代町は、山間部という、人に言わせれば、決して便利がいいとか条件のいい地ではないかもしれませぬ。しか

し、大代に住む私たち誰もがこの地の豊かさを実感し、誇りに思っているのではないのでしょうか。

次の年男は、還暦です。その時、どんな思いをもってここにいるのかとても楽しみに思っています。

早いものでした

山田 泉 三枝



高山からの風は、まだまだ冷たく、思わず肩をすぼめてしまいましたが、夜が明けるのも徐々に早く、また、日が暮れるのも徐々に早く、心地良い春は、すぐそこまでの時期となりました。

今年は寅年なんですネ。生まれてから四度目の寅年を迎えることになりました。随分歳を頂いてしまったものです。

長女は今年、高校卒業となり、末っ子の陸太も十二才、四人の子供達もそろそろ皆が同じ身長となり、同じ目の高さで話せる様になってしまいました。数年前はいつもだっこして、おんぶして、走り回っていたのがこの子供達と

思うと、月日の経つのは早いものです。春が来て、夏が来て、秋が来て、また冬が来て「アツ」という間に時は過ぎてしまいました。次の寅年にむかい、四人の子供達にパワーをもらいながら、大代での春夏秋冬を楽しんで過ごしたいと思えます。

トラ年（年男） 「還暦」



下市 永井利樹

今年もよろしく願います。五回目のトラ年で還暦を迎えました。

ただし、前回までと違うのは今年で六十才となり定年で還暦の祝もいまひとつ喜べない気持ちです。

昔は六十才まで生きると言えば喜びでしょうが、今の時代は長生きできるようになり、仕事の方はまだまだ出来ると思いつけられてしまいます。

平均年齢から言っても人生五分の程度しか残っていません。体も色々悪い所も出始め今まで無縁だった病院

にも顔を出す様になりました。とは言え人生の一区切り。残った人生をどう生きるか考え始めます。団塊の世代の生まれとして同期と、もうひと花咲かせようと色々策を練ってはいるのです。自分にも社会にも貢献できる事を、会社勤めでは経験できなかった事など、皆様にもお願いする事もあるかと思えますので、その時はよろしく。

追記 今年が虎年、阪神タイガースの応援もよろしく願います。

私も除雪の担当を継いで、はや六年になります。やっと道路の状態（積雪下）が見える様になりました。これからもこの経験を生かし冬季の緊急車両等又、一般車両の通行等支障のない様に努めたいと思っています。

ホワイトタイガー

四日市 森田輝男



今年の正月は暖冬のせいかな降雪も少なく、ゆっくりと我が家で家族揃って新年を迎える事が出来ました。

昨年度は元旦早々に除雪出勤要請があり、県道市道の除雪を行ったように

又、冬季対策として家屋出入口等の除雪もままならない高齢者の方々にありまして、何らかの方法はないでしょうか！私自身も今年六十歳の還暦を迎えました。

白髪も増え頭の中も真っ白になりつつあります。この度、年男と云う事で依頼がありました。正直に作文は苦手です。でも年男と云う事で「ガアアオ」と吠えてみました。まだまだこれから、ホワイトタイガーになるまで頑張りますのでよろしくお願い致します。

思い出すまきに

四日市 竹本 讓



トラ とら 寅、私は昭和十三年生まれの寅年です。

六回目の寅年を迎え、振り返ってみれば、昭和四十五年から四十七年にかけて人生最大のピンチに見まわれた事を思い出しながら書き始めました。

その節は町民の皆様から暖かいお言葉をいただき、いろいろお世話になり今日まで過ごす事が出来ましたこと有難うございました。

国の予算も三月には決まると思いますが、今のところ個人的問題で騒いでいるようです。

さて大代まちづくりセンター発行の「ひろば大代」に記してあった、センター長の文を読み、公民館からまちづくりセンターと名前が変わっても、今まで通りと記してありましたが、まちづくりとなると、その地域、地域にあった物事を進めていく大事な所と思います。センター長は大代町の町長であり、運営委員長は町の助役でもあり、

運営委員の皆さんは町会議員ではないでしょうか。さらなる活動を望むところです。

さてこのところ国会の異変と同じように、大代町内でも昨年末より両手で足りないほどの方が、この世を後にして天国とやらに他界されています。私もその内に案内が来るのではと思い始めました。そんな時、ふと思いました。今の内にやりたい事をして、食べたい物を食べて、飲みたい物を飲んで、最終的にはなるようにしかならないと気が付きました。出来る事なら、七回目の寅年まで生き続けられる様に頑張りたいものです。

寅年に思う

八反田 竹間勝栄



寅年と言えば、やはり二十八名のクラスメートです。私達は昭和二十八年春大代中学校を卒業して、別々の道へと進みました。それ以来一度も会っていない友もいます。その友の顔は、初々しい中学生の顔しか思い出せません。五名の方は遠い国へと旅立ち、千の風

となり、私たちを見守ってくれている事でしょう。でも悲しく寂しいです。年賀状で安否を取り合っていました。が、近年では「病院通い」とか「足腰が痛い」等、心細い便りとなりました。私も例外ではなく「腰痛と物忘れ」が酷くなり心配です。

七十歳を超えた今、「懐かしい故郷へ帰ってみたい」と聞きます。でも十五名の友には大代に実家は在りません。他の地へ移られたのです。過疎となり寂しい古里ではありますが、今現在大代に住んでいる方達の思いの詰まった大代を、今も変わらない美しい高山の雄姿を友に見てほしい、との思いで同窓会をしようと思えます。

「今なら間に合う」「今なら出来る」を合言葉に、近隣の友と共に是非実現させたいと思っているところです。私も大代に来て六十年。皆様に良くして頂き有難うございました。これからも宜しく、宜しくお願いします。

振り込め詐欺に

気をつけましょう



大代駐在所

節分の頃

久手町 原田萬里 81才



なつかしや古里・・・。
私が未だ幼少の頃の節分時は必ず雪が降ったものです。節分には母に炒り豆を作って貰い氏神様へ行きました。拝殿には参拝者が豆を撒いてくれるのを子供等が待ち構えています。

子供好きなお婆さんは、豆ではなく煎餅や飴などを撒いてくれました。私共は歓声を挙げて我勝ちにそれを拾いました。

夜は家で「福は内・鬼は外」と云って豆を撒きました。家の中に居る悪鬼を追い出し、自分の歳ほどの豆を掴んで食べたものです。

この時期は地域では「田植え相談」と言う隣組の会が開かれ、その年の各家の大田植えの日割りを決める相談があり、そのあとは盛んな酒盛りがあったのを思い出しました。

また古老の話に「寒試し」の風習のあることを教えて頂きました。小寒・

大寒の30日を一年に見立てて、各月毎の気象を予測するものです。不思議に当ると言っておられました。

その頃の農家の厨には二つの「かまど」があり、その一つは牛の餌にする切藁に糠を混ぜて煮込んでいました。牛も農家の大切な家畜だったので。

節分は農家には掛け替えの無い大切な行事であったのです。

おめでとうございます!!

健康づくりグループ「会長賞」

大田市から3団体が受賞!

(うち大代から2団体)

大代町で健康づくりに積極的に取り組んでいる「大代町ランドゴルフ同好会」と「健康体操」の2団体が選ばれました。

それぞれ永く続いている「大代町ランドゴルフ同好会」の会員の皆さんは週3回の練習と他町との交流試合などをしておられます。また「健康体操」の会員の皆さんは週1回集まって健康体操をされていて、2団体の皆さんはこの冬の寒さにも負けず元気に毎日を送っておられます。

3月行事予定

* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *



▼1日(月) ～ 7日(日)

春季全国火災予防運動期間

《消えるまで ゆっくり火の元

にらめっ子》統一標語

▼6日(土) 大代婦人会総会

午前9時～まちセンにて

▼7日(日) よっちゃん菜イイベント

午前9時～ヨモギ餅実演販売

▼14日(日) 福祉弁当

▼14日(日) 第三中学校卒業式

▼16日(火) さくらんぼ教室

▼19日(金) 小学校卒業式

▼23日(火) 連合自治会

お知らせ!!

◎大代地区社協より



上市 後藤 正 様から

植松 山根潤一 様から

下市 渡 正範 様から

香典返しにかえ金一封のご厚志を頂きました。厚くお礼申し上げます。